

宮崎スポーツ
令和2年/2020年

4月1日

- トレーニングの日
- 動産表示登記の日
- 動産鑑定評価の日
- エイブルルール

宮崎県の山中にて発見！ 衝撃的野生の香り。

The MIYASUPO ツチノコ 捕獲そして醸造される

宮崎県延岡市、祖母傾山国定公園内行隠（むかばき）山の麓に位置するひじビールの醸造所。敷地内を徘徊していた片伯部工場長（45）によれば「カサカサツ」との音に振り向いたところ草むらに動く影。ヘビだろうと思って近づいたらツチノコだった、との事。高額な懸賞金が掛けられていることもあり悪戦苦闘しながらも何とか捕獲に成功。観念したのが「ホゲー」と鳴いたとの事。文献（ウィキペディア）によれば、ツチノコは「チー」という鳴き声らしいがこれは宮崎独特の方言といつたところだろか。ところで読者の皆様ツチノコは「土の子」と思っていないだろうか？ 実は「槌」の字と書き、そのずんぐりむつくりの形状が「槌」に似てるからと云われている。ツチノコを捕まえて自慢げな工場長だったが、獨特の「つちのこ臭」がかなりキツかったとの生々しい証言もゲット。

しかしそこは自称醸造の鬼。どんなビールに合うのかな？ 頭を悩ませた末に醸造レシピを入手している。塩のみの後に生で投入というシンプルかつ大胆な手法は達人の業か。「え、ちょっと待って、生？」品質管理責任者らの必死の制止も虚しく、生で煮沸釜に投入してしまう。飲食店様とともに笑つて前に進む社員曰く、「こんな時代だからこそ」「なんか知らんが体にも良さそう」と勇ましくまた根拠のない主張を繰り返していたが確かに笑いは免まらない。さらに社員は「地域の素材を有効利用することで、地域への貢献、仕込み室は混乱を極めたという。この一部始終は静止画であるが恥ずかしげもなくオンラインで公開されている。」

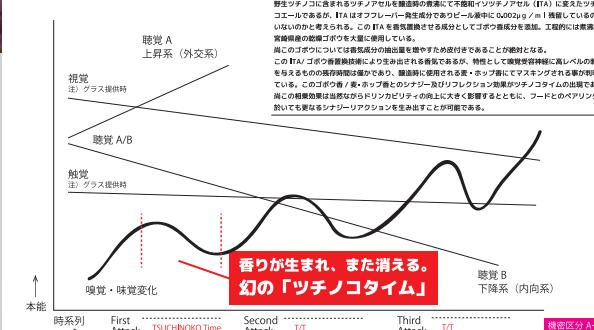
傲慢不遜！ 国内の停滞感を

打破するとの強気発言も！

直撃取材で更に驚きの主張も判明した。何とこの商品で停滞感、閉塞感に満ちた現状に対抗する！とのな社員へのは、なんともまあ強気な発言。飲食店様とともに笑つて前に進む社員曰く、「こんな時代だからこそ」「なんか知らんが体にも良さそう」と勇ましくまた根拠のない主張を繰り返していたが確かに笑いは免まらない。さらに社員は「地域の素材を有効利用することで、地域への貢献、仕込み室は混乱を極めたという。この一部始終は静止画であるが恥ずかしげもなくオンラインで公開されている。」

商品画像に加え内部資料まで流出！ 情報管理の甘さも？

ツチノコエール喫飲時に於ける飲み手の五感変化
[ツチノコタイム出現／消滅曲線]



「ツチノコタイム」が次の一口に誘うのか？

驚きの香氣コントロールを主張。検証が待たれる。

内部資料が流出！ カギは臭いを香気に変える技術？

野生ツチノコに含まれるツチノアセルを醸造時に不飽和イソツチノアセル（ITA）に変えたツチノエールであるが、ITAはオフフレーバー発生成分でありビール液中に $0.002\mu\text{g}/\text{ml}$ 残留？との事。このITAを香氣置換させる成分として煮沸時に宮崎県産の乾燥ゴボウを大量に使用したとの情報があるが、このITA／ゴボウ香置換技術により生み出される香氣は醸造時に使用される麦芽・ホップ香にてマスクングされる事が判明しているとの事。内部資料では「ゴボウ香／麦・ホップ香とのシナジー及びリフレクション効果がツチノコタイムの出現である」と結んでいるが、多くの飲み手の検証が待たれるところである。

強欲？ おつまみとのペアリングも求める欲の深さ。
見つけた場合はぜひオークションで落札してみたいものである。

ゴボウ大量投入。
大胆かつ繊細。
確信犯的行為か？

九州産大妻も
使用との噂！

地産地消、地域貢献との
開き直りも判明！
「宮崎産ゴボウ使つちよるもん」と。



ゴボウ大量投入。
大胆かつ繊細。
確信犯的行為か？

九州産大妻も
使用との噂！



追加取材、
新着情報は
特設サイトに
あります。

は4月1日である。

信じるか信じないかはあなた次第。
自分の五感に正直に楽しんで頂きたい。

おつまみとのペアリングも求める欲の深さ。

